

一般質問発言通告書

議席番号 3 番

氏名 大谷 学

答弁を求める者

(○をつける)

☐ 市長

☐ 教育長

☐ 監査委員

☐ 選挙管理委員会委員長

☐ 農業委員会会長

☐ 固定資産評価審査委員会委員長

☐ 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1. オーガニックビレッジの推進について

(1) 全国オーガニック給食協議会への加入の提案について

- ① 令和5年6月に千葉県いすみ市長が代表理事となって「学校給食の有機化」を協働で目指す全国オーガニック給食協議会が発足している。「学校給食の有機化」を目指すことによって地元の子どもたちに安心安全な食材を提供すると農家のモチベーションが向上し、作ったら買ってもらえると販路の安定化によって有機農産品の生産量が飛躍的に増加した自治体もある。この協議会に島根県の自治体では出雲市と江津市が加入、さらに島根県農業協同組合が加入している。浜田市においてもオーガニックビレッジを目指すのであれば生産者の意欲向上や販路確保のためにこの協議会に加入をして先進事例を学び農業振興に努めるべきと提案するが市の認識を伺う。

2. やりがいが発揮できる学校における働き方改革の推進について

(1) 学校における研究と修養（研修）の機会の確保について

- ① 教育公務員特例法第21条によると「教育公務員はその職責を遂行するために絶えず研究と修養に努めなければならない」と規定している。また、第22条では「教育公務員には、研修を受ける機会を与えなければならない」とも規定している。このことについて教育委員会は、どのように取り組んでいるか、認識を伺う。
- ② 教育公務員特例法第22条2項によると「教員には、授業に支障のない限り、所属長の承認を受け、勤務場所を離れて研修を行うことができる。」とある。学校現場における勤務場所を離れての研修の運用実態を伺う。

(2) 夏季等の長期休業期間中の学校の業務について

- ① 休業期間外の教員の超過勤務時間は月何時間か現状を伺う。
- ② 小中学校1校当たりにおける学校閉庁日の設定日数の状況を伺う。
- ③ 所属長承認により「職務専念義務免除」または「承認研修」による研修は教員一人当たり何日か、その状況を伺う。
- ④ 勤務の振替による休暇のまとめ取得の状況を伺う。
- ⑤ 教員の勤務状況について、保護者や地域の住民等に懸念を抱かれないようにと教員への指導はあると思うが、教員が働きやすい環境づくりのため、教員の仕事の特殊性や勤務形態について保護者や地域の住民等の理解が促進されるように広報してはどうかと考えるが見解を伺う。

3. 文化財保存活用地域計画について

(1) 石見神楽の位置づけについて

- ① 文化財保存活用地域計画を作成することによって未指定の文化財も含めた地域の文化財の総合的・一体的保存活用ができる。地域の宝として石見神楽をどのように位置づける方向か現状を伺う。

(2) 戦争遺産及びその関連物の扱いについて

- ① 戦後 79 年が経過し各地で戦争遺産等の発掘・記録・伝承の動きがある。浜田市における戦争遺産およびその関連物として認識している物は何かその認識を伺う。
- ② 現在の小中学生は戦争体験者から生の声が聞ける最後の世代と言われている。市として取り組むべきことは何かその認識を伺う。